

水やホコリ、衝撃に本当に強くなって新登場!

工事現場担当者さん、現場監督さん、ハードな現場でこそ、**5月16日発売**
このデジカメを使って下さい

RICOH G600

防水・防塵・耐衝撃デジタルカメラ



泥で汚れたって水洗いOK! 希望小売価格
雨の日の撮影だってOK! 99,000円が**68,250円**
※ご提供価格は税別価格になります。

G600お買い上げのお客様、どんなカメラでも¥5,000で下取りさせていただきます!
さらに! もれなく512MBのSDカードをプレゼント! お問合せは当社営業担当まで
※使い捨てカメラは対象外です

機能ピックアップ

マクロ撮影

広角撮影 (28mm相当)

被写体をしっかり捉える!
高性能マクロ撮影&広角撮影



もちろん暗い場所での
撮影もバッチリ!

10m先まで届く内臓フラッシュに加え、高感度
ISO3200でフラッシュが届かない所でも明るい撮影
が出来るんです!

小さな傷や、材質感までも鮮明に
捉える1cmのマクロ撮影!
※例えば、配管工事や電気設備工事の
部分撮影にもってこい!

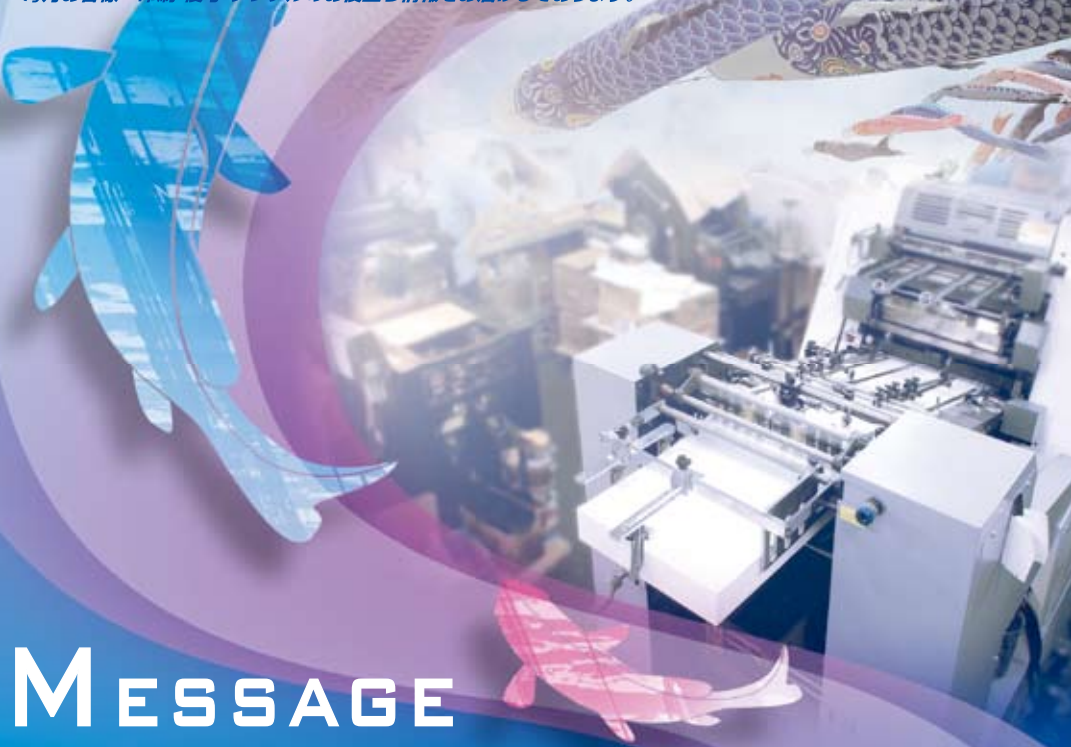
こんなに広角撮影が可能になった
ことで、狭い室内や、後ろに下が
れない場所でも一発で撮影OK!

編集後記

限られたスペース内でそれぞれの想いがぶつかり合っており、またまるまるのは苦難続きです。
前回の暴走(笑)を踏まえつつ、進化を遂げるべくトライする紙四つくりを見守っていただけると幸いです。
(下)

D-WAVE

毎月お客様へ印刷・複写・デジタルのお役立ち情報をお届けしております。



MESSAGE

今月号は、当社にとって空気と同じくらい身近なもの、
とても大切なパートナーの“用紙”をテーマに取り上げてみました。
再生紙偽装・値上がり等が騒がれる中で、当然ながら私たち印刷業者は、
用紙を地球の貴重な資源として認識し、再資源化をはじめ
大切に無駄なく使う義務があります。
当社では、オンデマンド印刷環境の充実により、以前に比べ無駄な用紙
は大幅に削減しています。それは多部数を高速で大量に印刷する、
オフセット印刷においても同様です。
今改めて資源を意識した取り組み、新しい視点での
エコ提案をさせていただきます。
お困りの点などありましたら、ぜひお声をおかけください。



大和写真工業株式会社
代表取締役 鶴井 宏尚

大和写真工業株式会社 INFORMATIONFACTORY

本社 大阪府豊中市三和町4-3-1 TEL 06-6331-1807(代) FAX 06-6332-4453
高槻支店 大阪府高槻市明田町1-12 TEL 072-681-1805(代) FAX 072-681-1830

<http://www.daiwa-skk.co.jp>

発行:D-wave編集部

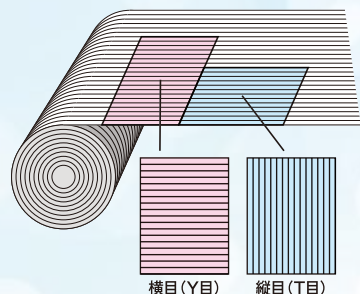
制作~印刷	デザイン、イラスト、名刺、封筒、チラシ、パンフ、取説、会社案内等あらゆる印刷
オンデマンド印刷 (小ロット短納期)	名刺、DM、卒園証書、卒園アルバム、オリジナルカレンダー、写真集、在庫ゼロ取説・パンフ・チラシ
コピー業務	青焼、大型・小型コピー、カラーコピー、各種製本、完成図書、ラミネート、パネル
文書・図面管理	マイクロフィルム撮影、マイクロデジタルコンバート、デジタル入出力、CADデータ変換・出力、CD-DVD-データベース化、CALS
その他	官公庁内部印刷受託、出張マイクロ撮影、出張スキャニング、防災ハザードマップ作成、データ作成~印刷・封入・発送までトータルサポート

紙の厚さはkg!?

D-WAVEでは、毎回使用している紙の種類を紹介しています。例えば、今月号はアイベストW(用紙厚:四六判135kg)。この135kgって何?と思う方もいらっしゃるのでは。紙は1000枚を「連」と

紙にも目があります。

といっても、視力を持っている訳ではありません。繊維の向いている紙の流れを「目」といい、断裁の仕方です。「縦目(T目)」と「横目(Y目)」に分かれます。分厚い本がバラバラと開きやすいのは、綴じと目が平行にならないから。



言う単位で数え、その一連の重さをkgで表します。つまり、四六判135kgとは、四六判の用紙1000枚が135kgあるということです。紙はそれぞれの種類によつて厚みが違います。厚い紙になれば重く、薄いほど重さは軽くなるわけです。

ちょっといい話

紙にスポットをあててみると興味深い話がいっぱいとあります。今回はその中から一部をご紹介します。

縦目を採用しているから。薄い冊子は綴じと垂直になる横目で、抵抗力を利用して強さを出しています。賞状は巻きやすくするため横目を使用するなどしています。



ISO 14001 活動 REPORT レポート

社会に信頼される企業活動を実践します。



一般廃棄物の廃棄量の削減

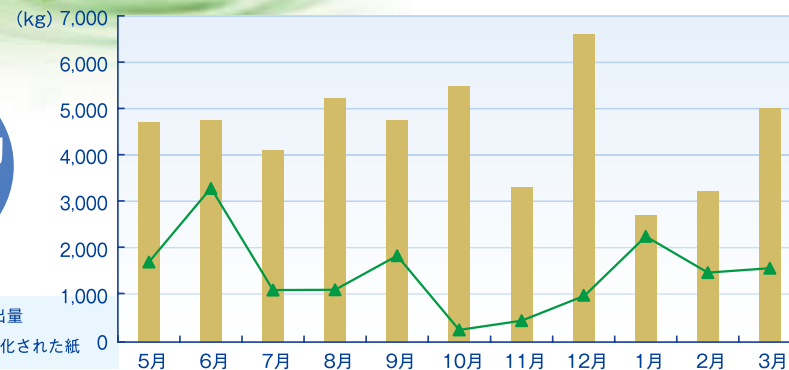
2006年度実績 7,651kg

2007年度目標 7,422kg (2006年度実績3%減)

2007年5月から2008年3月までの総排出量 5,024kg



一般廃棄物 排出量



今年是一般ごみの廃棄量の削減で、本来一般ごみとして廃棄していた紙類を再資源化出来るものに分別し、その結果1,620kgの紙が再資源紙に生まれ代わりました。(2008年3月末現在) その量をA4コピー用紙に換算すると、約38万枚と驚くべき枚数です。



一枚の紙を大切に使いましょう。



当社から排出された再資源化紙は上質紙は雑誌用、リサイクル上質・色上質・コート・感圧紙等は新聞紙用に再生されます。

やはり日本は菊でした。

洋紙サイズに菊判というのがあります。なぜ洋紙の名前に日本の象徴のような菊なの?といいますと、明治時代にアメリカから輸入した紙の商標がダリアの花でした。当時の日本でダリアは馴染みがなく、別名は夏菊と言われていました。この洋紙は半切にして新聞用紙に使われていたのですが、16分割したものを一般にも売り出すことになりその際、新聞の間が菊に通じることや、16分割が皇室の16弁の菊を連想させるなど菊にまつわることで、菊印の紙として広まり、やがて菊判と呼ばれるようになりまし。

